

地域部活動通信 第2号

令和6年12月発行
いちき串木野市教育委員会
学校教育課 21-5127

1 部活動の地域移行に関するアンケート結果と分析

いちき串木野市では、令和6年5月から市来中学校において、休日の部活動の地域移行がスタートしました。今後、さらに部活動の地域移行を推進するにあたり、その基礎となる情報や課題等を把握するため、令和6年7月に市来中学校を除く、市内4校の中学校教職員、生徒およびその保護者を対象としたアンケートを実施しました。

① 部活動の地域移行に期待すること(複数回答可)

生徒	内 容	%
1	専門的な指導	48
2	技術力の向上	38
3	特になし	28
4	レベルに合った活動	25
5	指導者が変わらない	20
5	練習施設・整備の充実	20

保護者	内 容	%
1	専門的な指導	58
1	教員の負担軽減	58
3	技術力の向上	35
4	他校の生徒との交流	26
5	希望する種目の継続	19

教職員	内 容	%
1	業務の負担軽減	84
2	技術力の向上	80
3	希望する種目の継続	44
4	練習施設、設備の充実	36
5	レベルに合った活動	32
5	他校の生徒との交流	32

地域部活動に期待していることとして、専門的な指導による技術力の向上や教職員の負担軽減などが挙げられていました。

② 部活動の地域移行に心配なこと(複数回答可)

生徒	内 容	%
1	活動場所への移動手段	41
2	活動経費の負担増	36
3	特になし	33
4	指導者との人間関係	23
5	平日と休日で指導者が変わる	21
5	他校の生徒との交流	21

保護者	内 容	%
1	活動場所までの送迎	74
2	活動経費の負担	40
3	平日と休日の指導者が変わる	31
4	指導方法(勝利至上主義など)	29
5	指導者との人間関係	28

教職員	内 容	%
1	指導者等との情報共有	68
2	指導方針の共通理解	56
3	指導者との人間関係	52
4	怪我等への対応や補償	44
5	練習日程の計画、情報交換、連絡調整時間の確保	40



生徒や保護者にとって心配されることは、活動場所までの移動手段や活動経費に関することが多く、教職員にとっては、地域指導者との情報共有や指導方針の共通理解などが挙げられていました。

③ 現在の部活動指導における悩み(複数回答可)

教職員	内 容	%
1	専門外の指導	72
2	プライベート時間等の確保	68
3	授業準備等の時間の確保	48
4	他の業務による指導時間の確保	36
5	部活に対する志向の統一(勝利志向と娯楽志向)	32

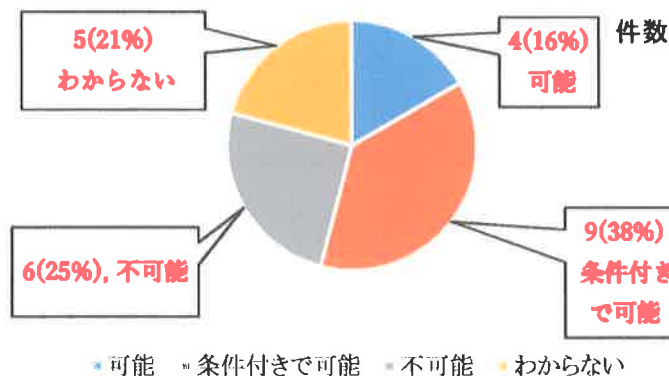


経験したことがない専門外の部活動指導やプライベート時間、授業準備等の時間確保などが、教職員の悩みとして挙げられていました。

2 部活動の地域移行に向けたスポーツ指導者アンケート結果と分析

スポーツ協会およびスポーツ少年団は、その受け皿として期待されていることから、その基礎となる情報や地域部活動に派遣できる指導者の状況等を把握するため、令和6年5月に市スポーツ協会および市スポーツ少年団に加盟する団体を対象にアンケートを実施しました。

1 貴団体のメンバーから、中学校部活動に地域指導者として人員を派遣していただくことは可能ですか。

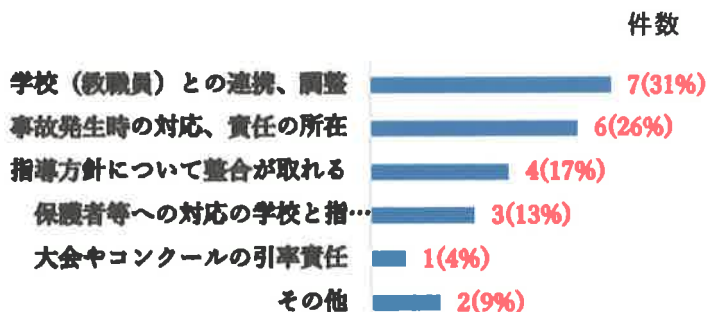


市スポーツ協会および市スポーツ少年団の加盟団体で、「中学校部活動への指導者派遣が可能ですか」の質問に対しては、13件、10団体(54%)が「可能」「条件付きで可能」と回答し、種目は、バドミントン、アーチェリー、弓道、剣道、空手、サッカー、バレーボールでした。

この結果から、すべての中学校の運動部活動に地域指導者を派遣することは、厳しい状況にあります。が、今後、市スポーツ協会・市スポーツ少年団等と連携して、指導者の育成・確保に努めていきます。

「地域の指導者が部活動の指導に関わる際に、最も重要と思われる課題は何ですか」の質問に対しては、「学校(教職員)との連携、調整がしっかり行える」の回答が最多で、次いで「事故発生時の対応、責任の所在をはっきりさせる」「指導方針について整合が取れる」「保護者等への対応の学校と指導者の役割をはっきりさせる」「大会やコンクールの引率責任がない」という結果でした。

2 学校職員以外の地域の指導者が部活動の指導に関わる際に、最も重要と思われる課題は何ですか。



市来中学校では、地域指導者と学校が連携を取りながら地域移行に取り組んでいます。また、市来中学校の地域移行については、令和6年度はモデル校として、運営団体(市)と実施団体(学校)の責任において実施しています。



★部活動の地域移行で大切にしたいこと！

- 子供が将来にわたってスポーツや文化活動に親しめる環境を作ること
- 持続可能な部活動にすること
- 教職員の負担軽減を図ること

※ 地域部活動通信のバックナンバーは、市のホームページでご覧いただけます。
(スマートフォン)右のQRコードを読み取ってください。

